

平成 20 年度 12 月補正予算案の概要

1 総 括

国の補正予算等に対応し、事業効果が高く、緊急かつ不可欠な事業に限定して補正予算を編成した。

2 補正予算の規模

| | |
|------------|------------------|
| 一般会計 | 10億3,994万6千円 |
| (補正後累計) | 1兆7,224億912万7千円) |
| 企業会計(病院事業) | 1,260万円 |

3 主な内容

○ 国の補正予算への対応

- 事業効果が高い公共事業の実施

道路・街路事業 8億6,000万円

治山事業 4,100万円

新 新型インフルエンザ対策(感染防護具整備)への助成 816万2千円

新 看護職員等の離職防止対策(病院内保育所整備)への助成 692万円

- 繰越明許費の設定(公共事業) 3億7,300万円

○ 債務負担行為の設定

新 東部地域振興ふれあい拠点施設の整備 限度額 27億7,970万1千円

4 財 源 (一般会計)

| | |
|------------|------------|
| ・ 国庫支出金 | 5億 213万5千円 |
| ・ 分担金及び負担金 | 2,000万円 |
| ・ 繰越金 | 289万1千円 |
| ・ 諸収入 | 8,492万円 |
| ・ 県債 | 4億3,000万円 |